

事業概要説明シート

事務事業番号 31225

事務事業名	上下水道局福利厚生事務		
事業開始年度		担当部署	水道部 上下水道経営課

根拠法令	労働安全衛生法、安全衛生管理規程、被服貸与規程 等
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:枚方市職員共済会、健診業者) <input type="checkbox"/> その他()
目的 (何のために)	職員の生命、健康等を危機から保護するよう配慮する「安全配慮義務」が課せられており、局職員の健康維持を図り、健康状況を把握すること。
対象 (誰・何を対象に)	局職員(内部管理事務)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断等の実施 基本健康診査、VDT検診、乳がん検診、子宮がん検診、大腸がん検診を民間業者に委託し実施している。 安全衛生委員会の運営 安全衛生委員会、安全の日をそれぞれ毎月1回実施している。 被服(夏・冬)の貸与 局職員へ夏事務服、夏・冬作業服の定期貸与、その他必要に応じて被服の臨時貸与を行っている。
類似事業	なし
事業の必要性	労働安全衛生法により、事業者は労働者の安全と健康を確保することが義務付けられている。

コ ス ト		H22年度決算		H23年度決算		H24年度当初予算	
		従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	0.75 人	6,086 千円	0.90 人	7,281 千円	0.90 人	7,200 千円	
再任用職員	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円	
非常勤職員等	人	千円	人	千円	人	千円	
人件費計(A)		6,086 千円	7,281 千円	7,281 千円	7,200 千円	7,200 千円	
直接経費(B)		3,310 千円	7,654 千円	7,654 千円	7,914 千円	7,914 千円	
総事業費(A+B)		9,396 千円	14,935 千円	14,935 千円	15,114 千円	15,114 千円	

財源内訳		H22年度決算		H23年度決算		H24年度当初予算	
国庫支出金		千円	千円	千円	千円	千円	
府支出金		千円	千円	千円	千円	千円	
受益者負担 (使用料等)		千円	千円	千円	千円	千円	
その他		千円	千円	千円	千円	千円	
一般財源		9,396 千円	14,935 千円	14,935 千円	15,114 千円	15,114 千円	

平成23年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容		金 額
	福利厚生費(健康診断等委託)		1,916 千円
	福利厚生費(共済会業務委託)		2,238 千円
	被服費(消耗品費)		3,247 千円

事業概要説明シート

事務事業番号 31225

事務事業名	上下水道局福利厚生事務		
事業開始年度		担当部署	水道部 上下水道経営課

活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H22年度	H23年度	H24年度(見込み)
	①				
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	①				
	②				
	③				
成果目標 (目標とする成果)	各種健康診断の実施、安全衛生委員会の運営等を行い、局職員の安全と健康の確保を行っていく。				
比較参考値 (他自治体での事業の例など)					
特記事項	枚方市上下水道局職員被服等貸与規程による基準 事務職員技術職員 作業用冬服 貸与期間 3年 貸与枚数 1枚 作業服夏服 2年 1枚 (夏服は、作業服または事務用を選択する。) 事務用夏服 3年 1枚 水道保全課又は下水道施設維持課に勤務し、かつ、現場作業に従事する職員 作業用冬服 貸与枚数1年 貸与枚数1枚 作業用夏服 1年 1枚 Tシャツ 1年 3枚				
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	今後も職員の職場における安全確保、健康維持に係る取り組みを行う。			
一次評価結果	・事務服貸与の見直しが必要では。 ・事務服の廃止も含めた事務内容の検討が必要では。				
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	被服貸与については、市長部局と調整を図りながら、枚方市上下水道局被服検討委員会において、事務服の位置づけや必要性などの検討を行う。			